

立候補者	門川大作	福山和人	村山祥栄
次の各設問から1つ（複数回答可の場合は明記）お選びください。ただし、検討のみでなく、実現させるというもののみお選びください。 選択した際の条件、理由、補足事項、その他の具体的な施策等がありましたら、追記ください。			
1. 市営地下鉄・市バスについて			
(1) 今後の運営の形態は？			
A. 市営		○順次、市営にもどす	
B. 一部民間委託（現状維持）	○		
C. 完全民営化			○
D. 上下分離：施設（駅、線路、車両、車庫など）を市が保有、運営は			
E. その他、意見			
(2) 地下鉄建設の累積赤字に対する方策は？			
A. 営業収益で返済	○	○	○
B. 民間への売却益で返済			
C. 交通税（環境税・宿泊税等を含む）を新設して返済			
D. その他、意見		・あわせて、国に対し補助を強く	
(3) 地下鉄の路線延伸は？（複数回答可）			
A. 延伸はしない		○	○
B. 烏丸線北方向			
C. 烏丸線南方向			
D. 東西線醍醐から先			
E. 東西線太秦天神川から先			
F. 新路線建設			
G. その他、意見	・京都市南部地域や隣接自治体を含む一大都市圏を創出するための未来の交通ネットワークの構築を目指し、既存交通システムに加え、自動運転技術等を含めた、あらゆる可能性を追求する		

立候補者	門川大作	福山和人	村山祥栄
(4) 地下鉄の改善策は？ (複数回答可)			
A. 営業時間の拡大			
B. 運行本数を増やす	<input type="checkbox"/> 利便性・快適性の一層の向上のため、夕方ラッシュ時間帯のダイヤの充実を図		
C. 新車の投入	<input type="checkbox"/>		
D. 運賃を下げる		<input type="checkbox"/>	
E. 企画切符の拡充	<input type="checkbox"/> 今後、わかりやすく効率的な乗車券制度となるよう、各種割引乗車券の抜本的見直しを行いICカードによる乗継割引を中心とした割引制度への再構築を行う予定であり、その中で、必要に応じて新たな企画乗車券を設定することもある	<input type="checkbox"/>	
F. グッズの販促	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
G. 広告収入を増やす	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
H. モビリティマネジメントの実施	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
I. イベント等でPR	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
J. 駅付近に公共施設等を誘致			
K. その他, 意見	・お客様の安全確保のため、ホーム柵の設置を進める	・転落防止のためのホーム柵設置を、国に補助を強く求めながら推進 ・バス・地下鉄乗り継ぎ均一料金化	・バス・地下鉄の乗りつき無料化
(5) 市バスの改善策は？ (複数回答可)			
A. 営業時間の拡大			
B. 運行本数を増やす	<input type="checkbox"/> 「混雑への対応」の観点から、現行輸送力を最大活用して路線・ダイヤを検討	<input type="checkbox"/>	
C. 接続バスの投入			
D. 運賃を下げる		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
E. 企画切符の拡充	<input type="checkbox"/> 地下鉄の設問回答と同様にICカードによる割引制度への再構築を行う予定	<input type="checkbox"/>	
F. グッズの販促	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
G. 広告収入を増やす	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
H. モビリティマネジメントの実施	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
I. イベント等でPR	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
J. バス停付近に公共施設等を誘致			
K. 路線をわかりやすく基幹路線と支線に再編	<input type="checkbox"/> 「利便性・快適性の向上」の観点から、旅客流動調査とお客様アンケートを実施し、路線の在り方について改めて検討	<input type="checkbox"/>	
L. バス停の待合環境を整備	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
M. ロケーションシステムの拡充		<input type="checkbox"/>	
N. バスマップ等の案内を拡充		<input type="checkbox"/>	
O. その他, 意見	・混雑緩和や利便性向上のため、前乗り後降り方式の車両の拡充やバスとバスの無料乗継、また、市バス均一運賃区間の更なる拡大に取り組む	・住民の路線と観光客の路線との分離 ・周辺部などの交通不便地域の路線復活 ・乗り継ぎの無料化	・バス・地下鉄の乗りつき無料化 ・観光路線と生活路線に完全分離

立候補者	門川大作	福山和人	村山祥栄
2. 新交通システムについて			
(1) 導入すべきと考える新交通システムは？（複数回答可）			
A. ライトレール（LRT：次世代路面電車）		<input type="radio"/>	
B. 高度化バスシステム（BRT：専用線走行バス）			<input type="radio"/> 洛西ニュータウンへはBRT
C. 自動運転隊列バス（IMTS）			
D. 不要			
E. その他、意見	・LRT、BRTや自動運転など新技術の活用も含めて検討を進める。		・市内環状線は小型無人運転シャトル
(2) 新交通システムのネットワークとしてふさわしいのは？（複数回答可）			
A. 地下鉄を補完する支線的役割		<input type="radio"/>	<input type="radio"/> 市内環状
B. バスに代わる基幹交通		<input type="radio"/>	<input type="radio"/> 市内環状
C. 郊外路線の拡充			<input type="radio"/> 洛西ニュータウン
D. 観光路線への導入			
E. その他、意見	・A～Dを含め、混雑緩和、周辺地の交通環境の改善、京都駅への集中緩和などの政策課題を踏まえ、新技術の進展も見据えながら、あらゆる可能性を視野に入	・JR桂川駅～洛西ニュータウン～桂坂間へのLRT導入	
3. 観光の交通問題についての必要な施策は？（複数回答可）			
A. 市主導で多言語化案内を充実	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/> 観光路線に導入
B. 観光客の流入・入場規制	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	
C. マイカー・観光バスの規制	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	
D. 荷物スペース付きバスを増やす	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/> 観光路線に導入
E. 観光路線の前乗り前払い化	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/> 均一区間内は全て
F. 新交通システムを導入して対応	<input type="checkbox"/> あらゆる可能性を視野に入れて検討する必要がある		<input type="radio"/>
G. 混雑状況を案内して分散化	<input type="radio"/>		
H. その他、意見	・観光バス路上滞留対策を強化する	・市バスの住民の路線と観光客の路線との分離 ・市内均一料金による分散化	
4. 自動車交通の規制についての必要な施策は？（複数回答可）			
A. ロードプライシング	<input type="checkbox"/> ICT技術の進歩も踏まえ、研究を進める	<input type="radio"/>	
B. トランジットモール		<input type="radio"/>	
C. ゾーン20	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	
D. 大路の一方通行化			
E. 中心部や観光地の歩道拡幅	<input type="checkbox"/> 市民生活や周辺道路への影響等を十分に見極めつつ、適切な箇所について研究		
F. 中心部や観光地の歩行者天国化		<input type="radio"/>	
G. トラフィックセル（住民以外の通り抜け禁止）		<input type="radio"/>	
H. 自動車の規制は必要ない			
I. その他、意見	・パークアンドライドの拡充		・現状困難と考えております

立候補者	門川大作	福山和人	村山祥栄
5. その他、必要な交通施策は？（複数回答可）			
A. 自転車専用レーンの整備	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	
B. 自転車駐輪場の整備	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
C. コミュニティサイクルの整備	<input type="checkbox"/> レンタサイクル事業者等と協議検討する。		
D. 自転車マナーの啓発	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
E. バイパスの整備	<input type="radio"/>		
F. 高速道路の整備			
G. 駐車場の整備			
H. 中心部の駐車場建設規制			
I. 駐車場の料金管理			
J. パークアンドライド整備	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
K. 市財政でバリアフリー化推進	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	
L. バリアフリー化は事業者にかま	<input type="radio"/>		
M. 京都駅のタクシー乗入れ規制			
N. 市財政で自動車免許返納者への特典付与			
O. 市財政で地下鉄・市バス高齢者割引実施	<input type="radio"/>		
P. 市財政で公共交通不便地域へのバス導入支援実施	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	
Q. 市財政で民間交通事業者へサービス向上施設の導入支援	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	
R. 市財政で運輸連合構築			
S. ラストワンマイル交通の整備	<input type="checkbox"/> 研究を進める		<input type="radio"/>
T. 公共交通間の乗継利便性向上	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
U. その他、意見		<ul style="list-style-type: none"> ・ 敬老乗車証の現行制度を堅持し民間バスへの利用拡大 ・ 市バス・地下鉄の運転手確保、処遇改善 	
6. 交通まちづくりについての方針は？			
A. 市が主導すべき			
B. 事業者にかませる			
C. 市民も委員に加えて官民協働の協議会で進めるべき	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
D. その他、意見			

候補者のみなさま、ご回答ありがとうございました。